

病院建設運営委員会 会議資料

1. (仮称) 五條診療所の設置について

【資料1】

2. 南和広域医療組合のシンボルマークについて

【資料2】

南和広域医療組合
平成27年7月10日

(仮称)五條診療所の設置について

資料 1
南和広域医療組合
平成27年7月10日

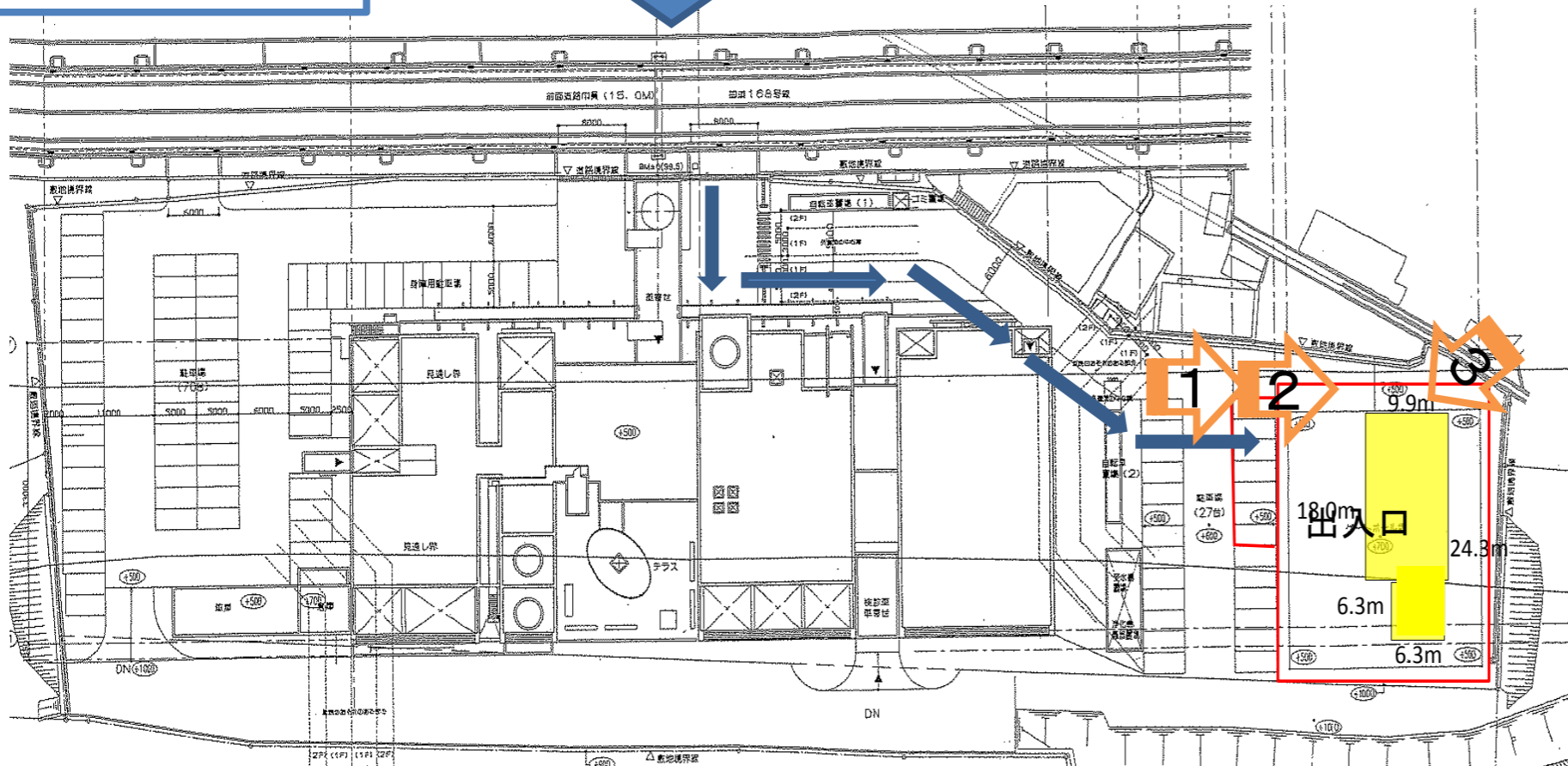
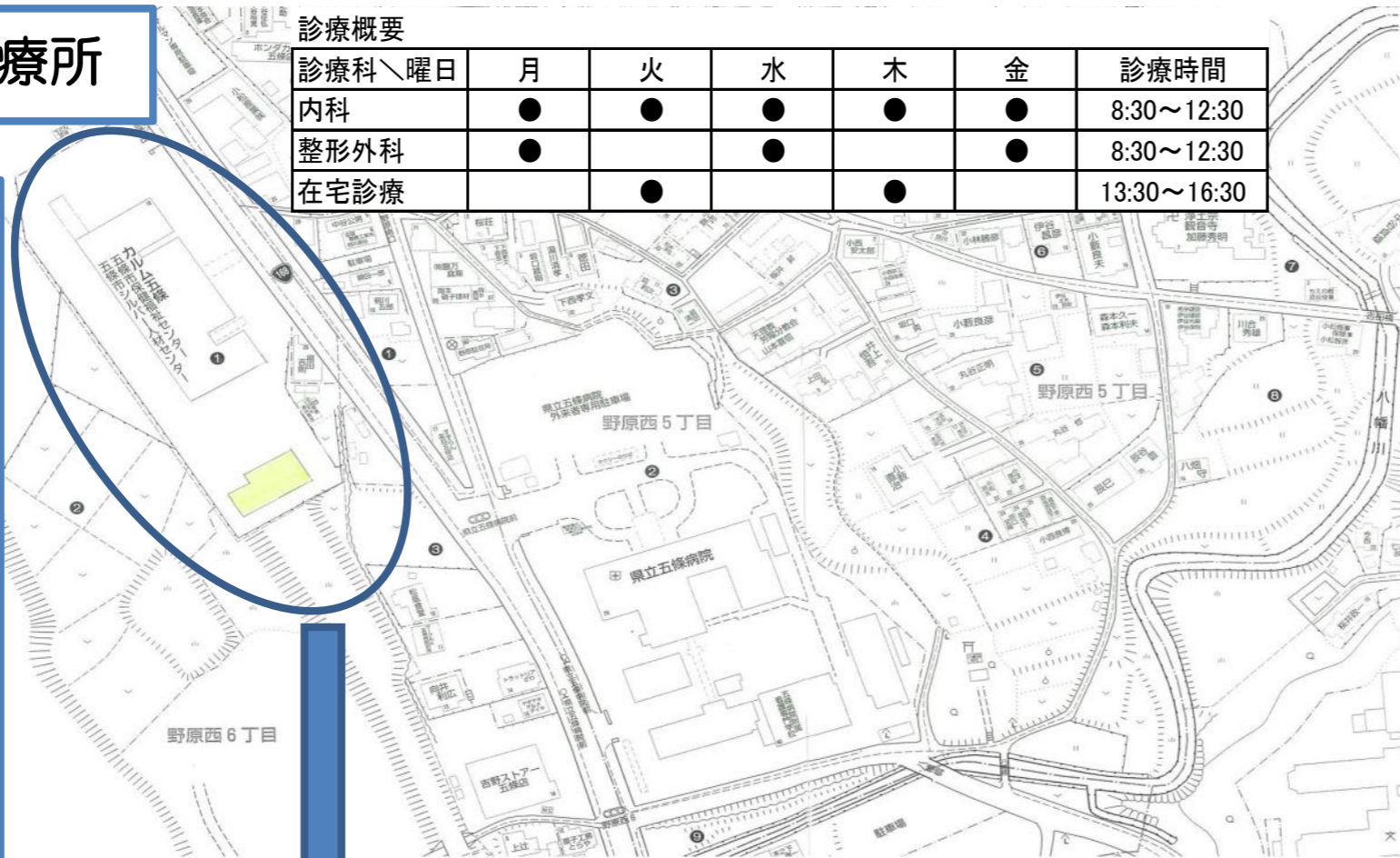
(仮称)五條診療所

診療概要

診療科\曜日	月	火	水	木	金	診療時間
内科	●	●	●	●	●	8:30~12:30
整形外科	●		●		●	8:30~12:30
在宅診療		●		●		13:30~16:30

- 五條病院休院中の地域住民に対する切れ目のない医療サービスの提供
- 再稼働後の病院経営を考慮。

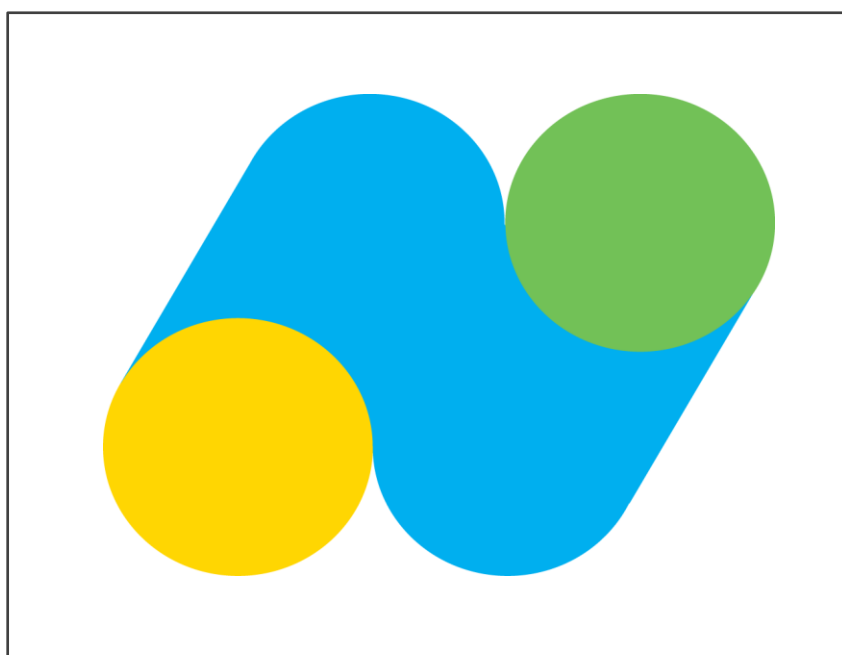
建物整備負担：県
運営：組合
期間：五條病院休院中



南和広域医療組合のシンボルマークについて

当組合のシンボルマークを定めました。
このシンボルマークは、南和地域公立病院新体制での3病院等共通で使用の方針です。
シンボルマークのデザインやコンセプト、決定までの経緯等については次のとおりです。

1. シンボルマークのデザイン



2. シンボルマークのコンセプト

【デザイナー 坂本大祐 氏・菅野大門 氏（東吉野村を拠点に活動中）】

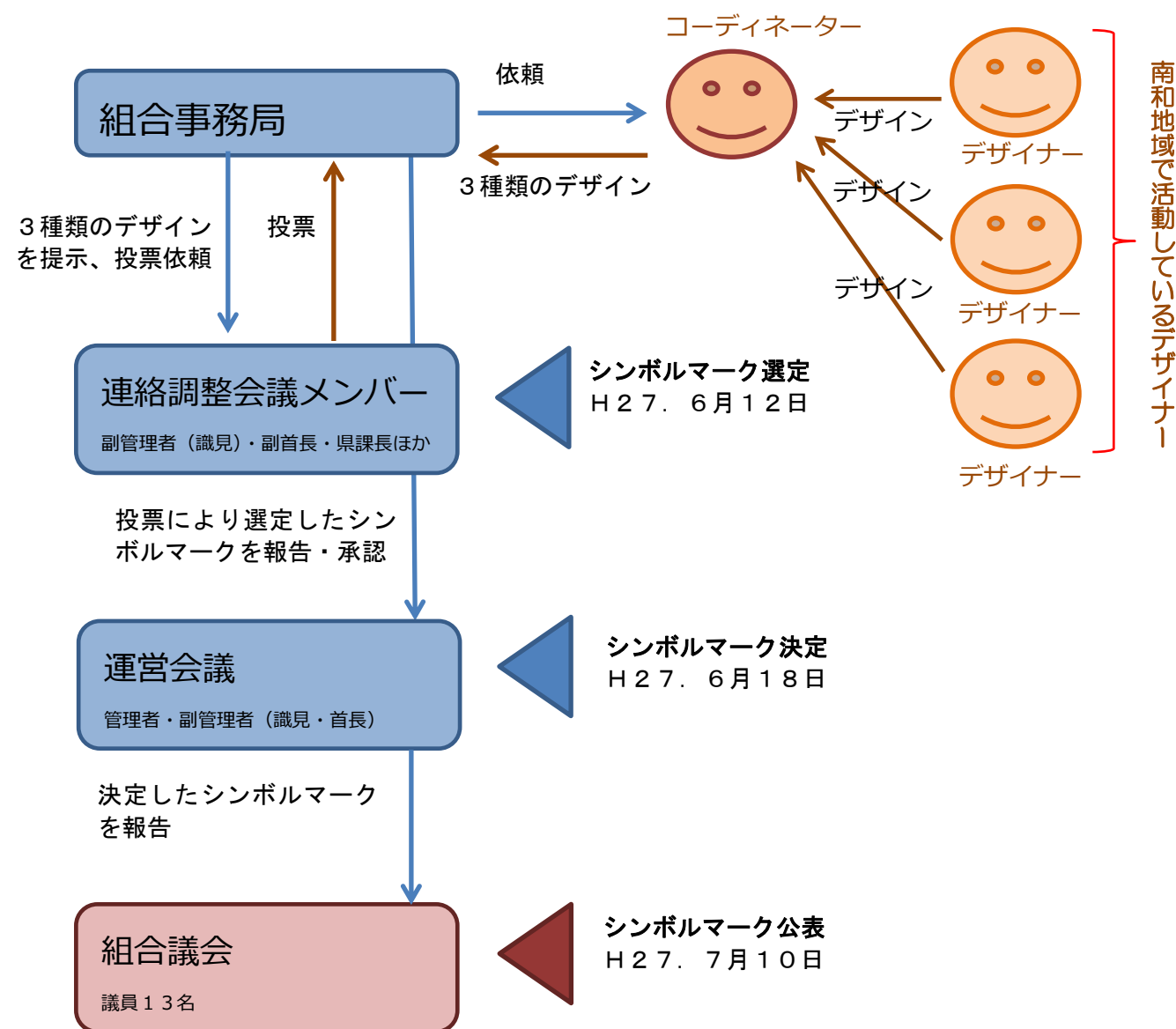
南和広域医療組合の拠点である奈良県南部地域の特徴である、「豊かな自然と人の共存」をシンボルマークに取り込みたく、このようなデザインとした。

右上のグリーンの円は杉檜をメインとした緑なす山々のイメージ、真ん中のシアンはとうとうと流れる清流のイメージ、左下のイエローの円は人の営みをあらかず光のイメージ、この3つが、「南和」の頭文字「N」を表している。

医療の組合であるので、全体的に角のないデザインとし、優しいイメージでまとめている。

これ以上ないくらい要素を単純化し、図案化した事により、時間の経過に左右されにくいデザインとなっている。

3. シンボルマークの決定までの経緯



4. シンボルマークの活用

来年度の開院に向けて、サイン（道路標識、駅看板、病院施設など）計画、ホームページ、パンフレットなどの媒体にシンボルマークを反映するよう業務を進めます。